

抗ウイルス・抗菌コート  
「リスタコート」

寒さが一層厳しくなってきました。年の瀬に向けて、いかがお過ごしでしょうか？

感染症対策の一部緩和が行われる中、インフルエンザ感染報告者数が徐々に増えてきています。今冬はインフルエンザと新型コロナウイルスが同時流行するとの見方もある状況です。

人の移動が活発になれば、不特定多数が利用する公共施設・オフィス等は感染リスクが高まります。特に日常的に人の手が触れるようなドアノブ・机・スイッチなどは感染の拡散源となりやすいですが、施設管理者側がこういった箇所全てをアルコール拭きなどをして回るのは大変かと思えます。

今回ご紹介する「リスタコート」はそんな接触感染の防止や、日常清掃の頻度減少に効果的な光触媒コーティング剤です。光触媒（酸化チタン型）とは光を吸収し有機物を分解する素材で、リスタコートはその作用でウイルス、汚れ等を分解・抑制します。これを人の手が触れる箇所にコーティングすることで、抗ウイルス・抗菌・防汚効果で対象表面の清潔を保ちます。また、コーティングの耐久性が高いことや、布などの通常コーティングが適さない箇所への施工も可能といった特徴があります。



噴霧機で吹付け



ウエスで塗布

写真1：施工の一例（劇場座席、トイレ）

さらに、光触媒コーティングの効果で表面に付着した菌や汚れ等が分解していくため、日常清掃頻度を減少させることが可能です。

その他に、施工証明書や施工済シールの発行も行っており、掲示して頂くことで施設利用者様へのアピールにも繋がります。

リスタコート施工以外に、施設の除菌施工なども行っております。お気軽にお声掛けください。



図1：作用のイメージ



写真2：施工証明書、施工済シール

今月の

豆知識

## 身近となったマスク

今回はこの数年の間に私たちにとって身近となったマスクのちょっとした豆知識をいくつかご紹介します。

マスクの語源は諸説あり、イタリア語「maschera (仮面・隠す)」やラテン語「mascus (幽霊)」ではないかと言われています。ちょっと怪しげな感じですよ。

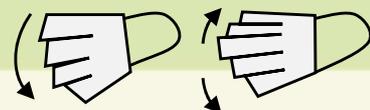
欧米の人がマスクに強い抵抗感を抱いているように思ったことはありませんか？これは相手の表情を見る時の注目部位が欧米は口元(東アジアは目元)で、そこを隠すことに嫌悪感があるためだと考えられています。マスクは隙間があったり、着け方を間違えると十分

な効果が発揮されません。写真3：階段型(左)、オメガ型(右)

①プリーツの型と表裏に注意！：使い捨てマスクでよくあるプリーツタイプには階段型とオメガ型の2種類があります。階段型はプリーツが下を向くように、オメガ型はヒダの頂点が外を向くように着けます。

②自分に合ったサイズで隙間なく！：耳の付け根の一番高いところ～鼻の一番高いところの長さが「小：10cm～・中：12cm～・大：14cm～」がサイズの目安。

せっかく着けるなら、正しく使って感染症を予防しましょう。それでは良いお年をお過ごしください。



東洋産業株式会社

本社

岡山市北区新屋敷町3-19-20

拠点

TEL 086-241-8080・FAX 086-241-8094

大阪・姫路・岡山・倉敷・福山・広島・高松・松山・金沢